

加盟団体各位様

お手数ですが受信されましたら、ご担当におわたしください。

右京社保協事務局（川村）

空(時代と世界)をみて、地(右京)をふみしめて！ 社会保障制度の拡充と活用を！

右京社保協事務局通信

2024. 8. 15

京都市右京区西院上花田町 36-3 右京民主商工会内 Tel 075-312-2257 Fax 312-2439

◇区役所は最も身近な行政窓口、親切で柔軟な対応を求めて

福祉事務所に続き、健康長寿推進課、保険年金課と懇談会開催！！

職員が働きやすい環境をつくっていききたい。現場を知りたい。気軽に相談してほしい。また、懇談をする機会を持っていきたい(健康長寿推進課課長)

国保の被保険者は6万人、41名の職員では少ない(保険年金課課長)

保険年金課との懇談会には15名、初めて開催した健康長寿推進課との懇談会には18名が参加。阿部京都保健会介護部長をはじめ、民医連の関連事業所から多くの若手の職員が出席したが特徴。

業務の現状や課長の思いも聞け、区民や事業所の実態や事例を交えた懇談に、窓口に足を運びやすくなったとの感想も。



健康長寿推進課との懇談会（7月26日）

保険年金課との懇談会（8月7日）要望書提出は高木右京民商会長

懇談会で報告、説明された資料や、質疑応答でのやり取りの特徴

☆右京区の介護保険第1号被保険者は55221人、要介護認定者は14185人。対応する体制は介護保険に高齢サポート・地域支援・コロナや結核など感染症対策などを加えても行財政改革の影響で37名と少なく、介護保険担当は今年度1名減、課長自身が窓口立つことも。保健所機能は支所となり医師(指導業務)・保健婦も配置されているが、コロナ禍でも見直されていない。特養の整備実績は全市で7133人。入所希望者や待機者は把握できないが、多数と認識している。阿部さんからは訪問介護事業所の実態も発言された。

☆右京区の市国保被保険者は後期高齢者と社会

保険への移行もあり減少、その結果として保険料滞納による資格証明書・短期保険証・限度額認定証は減少しているが、財産差し押さえは件数・金額とも増加、国保44条の一部負担金減免は0件。無低診の紹介は事例による。中央病院植松主任からの事例への回答は、課長の持ち帰りとなった

☆国保料は、来年度は値上げが予想される。

☆マイナ保険証では、12月2日以降の新規発行中止でも、現状の保険証が少なくとも来年11月（後期高齢者は7月）末まで使用できることの広報が届いていない。保険年金課での相談業務がワンステップですむようなシステムになっていない。

★9月度幹事会 9月10日(火) 18:30～ 右京民商 (幹事会前宣伝 17:30～ 阪急西院)
①学習と交流 ②一連の相談会の取り組みのまとめ ③当面の諸課題について ④第20回総会にむけて